

# 日本臨床動作学会 第31回学術大会

(Web開催)

## 第2号通信

大会テーマ **今、また体験について考える**

第31回目の学術大会を、医療創生大学でお引き受けすることになりました。対面での開催を検討いたしましたが、本学は医療系の大学であり、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行されたとはいえ、感染状況は相変わらず収束したかと思えば、また感染者が増えるといった状況を繰り返しているため、やむなくWeb大会といたしました。

40回大会に向けて、次の新たな一歩を踏み出す今回の大会では、臨床動作法で中核としている「体験」について改めて考えてみたいと思い、今回のテーマとしました。「体験」は臨床動作法だけでなく、立場にかかわらず心理療法の営みにとって、大事なプロセスであると考えます。今回の企画では、臨床動作法以外の立場で実践、研究されている方々にご登壇いただき、「体験」についてお話しいただく機会を設けました。様々な議論が交わされ、「体験」について多面的理解を深め、新たな発見や展開につながることを期待します。

前回同様、ライブ配信とオンデマンド配信を通して、研究発表の他に、講演、シンポジウム、研修、座談会など様々な形式の意見交換の場を企画いたしました。オンデマンド配信は、3回の週末を含む16日間とし、できるだけ多くの皆様にプログラムを視聴していただけるように工夫いたしました。

会員の皆様のご参加をどうぞよろしくお願い申し上げます。

日本臨床動作学会第31回学術大会  
実行委員会 実行委員長 窪田文子

I 会期 2024年2月11日(日)～2月12日(月・祝)

オンデマンド配信期間：2月3日(土)～18日(日)

ライブ配信期間：2月11日(日)～12日(月)

II 会場 Web会場

III 大会プログラム(予定)

オンデマンド配信 2024年2月3日(土)～18日(日)

◎ 講演

招待講演：臨床イメージ探求の恵みー機能するからだ体験モードから考えるー

演者：藤原 勝紀(京都大学名誉教授・日本心理臨床学会理事長)

講演：「腕あげ動作コントロール法」の誕生をめぐる物語

演者：今野義孝(文教大学名誉教授・今野心理臨床研究所所長)

◎ シンポジウム

スクールカウンセリングにおける臨床動作法の魅力とこれから

司会：小山 真弓(成城心理オフィス ぐるーいんぐ)

話題提供：秋山 和寛(みこしばクリニック)

話題提供：吉永 弥生(静岡県教育委員会)

話題提供：渡部 友晴(陸前高田市教育委員会)

指定討論：小俣 和義(青山学院大学)

臨床動作法での印象的なケースから見えてきたことは何か

※話題とするケースは既に公表しているものに限る

司会：畠中 雄平(琉球大学)

話題提供：大島 英世(志学館大学)

話題提供：古賀 聡(九州大学)

話題提供：藤吉 晴美(九州産業大学)

指定討論：針塚 進(九州大学名誉教授)

◎ 研修

公開実技指導-臨床動作法の実施技法-

講師：鶴 光代（淑徳大学）

講師：藤吉 晴美（九州産業大学）

臨床動作法実施の工夫--中島健一講師が学んできたこと・見つけてきたこと --

講師：中島 健一（愛知学院大学）

インタビュワー：武内 智弥（淑徳大学）

インタビュワー：坪井 菜奈子（東京福祉大学）

◎ 国際交流座談会

海外のセラピストとの交流-Dr. Leeからのアプローチをめぐって-（仮副題）

司会：窪田 文子（医療創生大学）

話題提供：金子 栄美（天理大学学生相談室）

話題提供：上倉 安代（駒澤大学）

話題提供：倉田 知子（本郷メンタルサポート さびる）

話題提供：窪田 文子（医療創生大学）

**ライブ配信** 2024年2月11日（日）～ 2月12日（月）

◎ 講演

基調講演：体験内容と体験様式～イメージ療法と動作法の経験から～

演 者：田嶋 誠一（九州大学名誉教授）

2月11日（日） 10:00 - 12:00

講演：スポーツにおける臨床動作法

演 者：星野 公夫（順天堂大学名誉教授）

2月11日（日） 15:30 - 16:30

◎ 鼎談

体験について考える

司会者：井村 修（奈良大学）

話題提供：吉川 吉美（愛知学院大学）

話題提供：井上 ウィマラ（マインドフルネス・カレッジ（学長））

話題提供：池見 陽（関西大学）

2月12日（月） 10:00 - 12:00

◎ 研究発表

理論・調査・実験研究（Web 会場での発表と質疑応答）

2月11日（日） 13:00 - 15:20

2月12日（月） 13:30 - 15:30

事例研究（誌上発表とチャットによる質疑応答）

2月11日（日） 9:30 ～ 2月12日（月） 21:00

◎ 総会

2月12日（月） 12:00 - 12:30

## IV 学術大会への参加について

### 1. 参加資格（1）～（3）の総てを満たす必要があります。

- （1）本会員のほか保健・医療，教育，福祉，司法・犯罪，産業等の領域において専門家として携わっている方，またはその教育課程に所属する大学院生。参加者には守秘義務が伴います。
- （2）学術大会参加にあたって，他者の出入りのない場所（部屋）で，かつ，安定した通信環境のもと，守秘義務を守ることができるパソコンを自身で操作でき，オンライン会議システム等を用いることが可能な方。
- （3）参加申込み期間までに，参加申込みの手続きを完了した方。

### 2. 参加申込み期間

第一次参加申込み期間 2023年10月20日（金）～11月20日（月）20:00

第二次参加申込み期間 2023年11月21日（火）～2024年1月10日（水）20:00

### 3. 参加申込み方法

いずれかの方法でお申込みください（できるだけ①参加申込みフォームをご利用ください）。

- ① 学会ホームページより大会ホームページを開き，参加申込みフォームを利用  
大会HPトップページから参加申込みページを開いてください。

- ② 同封の参加申込書に記入し，大会事務局（所在地は7ページに記載）に郵送



大会 HP の QR コード

## V 研究発表について

### 1. 発表資格

大会での発表者は（連名発表者を含む）は，発表申込時および大会開催時点で日本臨床動作学会会員もしくは学生会員でなければなりません。

発表をお考えの非会員の方は，入会届を学会事務局（dohsahoujim@gmail.com）へご提出ください（2023年10月31日（火）必着）。入会の申請については日本臨床動作学会のホームページの＜学会の案内・組織＞から＜入会・各種届等＞

（<https://www.dohsa.jp/nyukaiannai>）をご覧ください。その後に学会事務局からの案内に従い，入会の手続きを完了した上で，学術大会参加の手続きを完了させると共に研究発表の申し込みを行ってください。

なお，大会参加費と2023年度までの年会費を期日までに納める必要があります。年会費については，学会事務局（dohsahoujim@gmail.com）までご連絡ください。

### 2. 発表申し込み期間

2023年10月20日（金）～11月20日（月）20:00【必着】

### 3. 発表申込み方法

以下の方法でお申込みください（以下の方法以外をご希望の方は、大会事務局までご連絡ください。）。

- ①大会ホームページの研究発表申込みフォーム  
大会ホームページから研究発表申込みページを開いてください。



大会 HP の QR コード

### 4. 発表形式

#### A) 理論・調査・実験研究 : Web 会場での発表と質疑応答

- (1) 臨床動作法に関する理論および調査、実験、実証に基づく研究の発表です。  
(2) 発表申込者は、①発表論文集掲載用の原稿（A4・2 ページ）と、②Power Point を使用した 15 分の発表動画の両方を作成し、大会事務局に提出してください。

- ①発表論文集掲載用の原稿（A4・2 ページ）

提出期限：2023年12月20日（水）20:00 必着

- ②Power Point を使用した 15 分の発表動画

提出期限：2024年1月10日（水）20:00 必着

- (3) 学術大会当日は提出された発表動画を、大会事務局が参加者へ配信します。その後、司会の進行のもと質疑応答をライブで行います。質疑応答の時間は 15 分を予定しています。

#### B) 事例研究 : 誌上発表とチャットによる質疑応答

- (1) 臨床動作法に関する事例の研究発表です。事例対象者の事前承諾を前提とします。  
(2) 発表申込者は、①発表論文集掲載用の原稿（A4・2 ページ）と、②Power Point を使用し、タイトルスライド（個人情報保護されたもの）1 枚を作成し、大会事務局に提出してください。  
(3) 大会実行委員会が、学術大会のサイトに、質問をチャット形式で受け付けられるようセッティングします（Slack という Web 上のツールを用いる予定です）。発表者は、質問に対して同期・非同期にて、できる限り回答してください。  
(4) 質疑応答は、2024年2月12日（月）21:00 までとします。

提出期限：2023年12月20日（水）20:00 必着

### 5. 発表論文のチェックと発表の受理について

発表申込者より提出された発表論文は、臨床動作学の研究として、問題と目的・方法・結果・考察等の必要な記載がされているか、研究の実施や発表論文の執筆において研究倫理が遵守されているかといった点について、実行委員会にて原稿チェックをさせていただきます。必要に応じて原稿の修正をお願いすることがあります。速やかなご対応をお願いします。完成原稿の受理をもって発表の決定とします。

## VI 学会参加費

申込期間	会員		学生会員		非会員（一般）	非会員（大学院生）
	第1次 10/20~ 11/20	第2次 11/21~ 1/10	第1次 10/20~ 11/20	第2次 11/21~ 1/10	10/20~1/10 ※第1次・2次区別なし	10/20~1/10 ※第1次・2次区別なし
大会参加費	5,000円	6,000円	4,000円	5,000円	7,000円	6,000円

### <学会参加費振込先>

- ゆうちょ銀行「日本臨床動作学会事務局」  
記号 18290 番号 35083041
- 氏名：日本臨床動作学会事務局（ニホンリンショウドウサガッカイジムキョク）

※学会の年度会費の振込先ではありません。会費の振込先は、  
<https://www.dohsa.jp/nyukaiannai> の入会申込記入要項よりご確認ください。

## VII 大会事務局連絡先

日本臨床動作学会 第31回学術大会事務局

〒970-8551 福島県いわき市中央台飯野5-5-1

医療創生大学 原田真之介研究室内

大会事務局 原田真之介

E-mail: [dosa31.office@gmail.com](mailto:dosa31.office@gmail.com)

※ 動画配信やオンライン会議システムの通知、問い合わせなどの大会事務局からの連絡は、  
[dosa31.office@gmail.com](mailto:dosa31.office@gmail.com) より行います。このE-mailアドレスからのメールを受け取るこ  
とができるようにしておいてください。

大会に関するお知らせなどは、大会ホームページにも情報を掲載します。